

# ご当地カフェ

in

# 名古屋

～がんになっても自分らしくあるために(就労と治療の両立)～

＜ご当地カフェ＞とは、がんになったあとの暮らしについて学び、語り合う学習イベントです。  
このたび総合上飯田第一病院、名古屋市立西部医療センター、名古屋第二赤十字病院、  
国立がん研究センターがんサバイバーシップ支援研究部の共催で、  
がん治療と仕事の両立を考えるカフェを開くことになりました。  
お茶を飲みながら講演を聞き、抱えている問題をみんなでざっくばらんに話し合いませんか？

平成27年

11月15日(日) 13:30～16:30  
(13時開場)

ナゴヤドーム ドアラカフェ

[名古屋市東区大幸南1-1-1 ナゴヤドームオープンデッキ8ゲート前(プリズマクラブ上階)]

**参加費**

無料(会場にお茶とお菓子あり)

**対象**

一般市民(がん患者、がん患者の家族、医療者や職場の方、その他関心のある方)  
病気の有無は問わない

**定員**

60名(事前申し込み。裏面の申込用紙をご利用下さい。)

**主催**

- ・総合上飯田第一病院
- ・名古屋市立西部医療センター
- ・名古屋第二赤十字病院
- ・国立がん研究センターがん対策情報センター  
がんサバイバーシップ支援研究部

**プログラム**

[13:30]

総合司会 窪田智行 (総合上飯田第一病院)

開会挨拶 若尾文彦 (国立がん研究センターがん対策情報センター長)

[13:35-13:55]

講演：がんになっても働きたい！  
～両立のために自分・職場・医療者ができること  
高橋 都  
(国立がん研究センターがん対策情報センターがんサバイバーシップ支援研究部長)

[13:55-14:05]

講演：がん治療と就労支援  
服部 文 (キャリア・カウンセラー)

[14:05-14:15]

講演：愛知県の取り組み  
「愛知県のがん患者の就労支援に関する提言」について  
井上昌子 (愛知県健康福祉部健康対策課がん対策グループ)

[14:15-14:45]

体験談：経験者 数名

[15:00-15:50]

カフェタイム：  
お茶をしながら、仕事や日常生活のことをみんなで話そう

[15:50-16:25]

全体発表

[16:25]

閉会挨拶 窪田智行 (総合上飯田第一病院)

**2015年11月15日(日)**

**ご当地カフェ in 名古屋**

**参加申込書**

**FAX  
番号 052-991-3369**

下記項目にご記入のうえ、FAXにてご送付ください。

参加者数を把握するために申込をお願いしています。  
受講者証は発行いたしません。直接会場にお越しください。

(参加者氏名・ふりがな)

(職種・職業)

---

---

---

---

---

---

---

---

電話番号 (連絡先) :

---

所属施設名・団体名等:

---

[郵送の場合] 〒462-0802 名古屋市北区上飯田北町2-70  
社会医療法人 愛生会 総合上飯田第一病院 乳腺センター  
「ご当地カフェin名古屋」宛

[参加申込締切] 平成27年11月8日(日)

[問 合 せ] 社会医療法人 愛生会 総合上飯田第一病院 乳腺センター  
〒462-0802 名古屋市北区上飯田北町2-70  
TEL: 052-991-3111 FAX: 052-991-3369